様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	学校健康管理事業			コード	101301
２ 担当部課	部等	教育部	課等	教育総務課	作成者 山田　勝由紀

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	生涯学習の推進	施　策：学校教育の充実
	予算科目	健康管理事業費（小・中）	業務委託	なし（直営）
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令	学校教育法第１２条、学校保健法、日本体育・学校健康センター法、感染症予防法		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		児童生徒及び教職員の健康を維持し、児童生徒の健やかな体と心の成長を促す。
目的	対象者	児童・生徒、教職員
	意　図	児童・生徒の健やかな体と心の成長の促進

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

・児童生徒及び教職員の健康管理を実施した。
　１．学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱
　２．児童生徒及び教職員の健康診断等を実施した。

前年度の課題への対応	・消毒薬の配布等行った。 ・注意喚起情報の提供を随時行い、学校養護教諭と連携を図り、発生時には迅速な対応により感染拡大防止に努めた。

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		22,758,626	24,092,544	22,451,712	24,500,000
	経常経費	22,758,626	24,092,544	22,451,712	24,500,000
	臨時的経費				
	＊臨時的経費の説明				
② 人件費		2,160,000	2,160,000	2,160,000	2,160,000
	正規職員の人数（人）	0.27	0.27	0.27	0.27
③ 合計コスト（①＋②）		24,918,626	26,252,544	24,611,712	26,660,000
	前年度比		105.4%	93.7%	108.3%
	財源内訳 一般財源	24,918,626	26,252,544	24,611,712	26,660,000
	財源内訳 特定財源				
	＊特定財源の説明				
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
日本スポーツ振興センター負担金	件数	4,201	4,135	4,032	4,033
	金額	3,927,635	3,867,275	3,772,070	3,912,000
結核対策委員会負担金	件数	1	1	1	1
	金額	2,000	1,000	2,000	3,000
岡谷市学校保健会補助金	件数	1	1	1	1
	金額	50,000	50,000	50,000	50,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	3,979,635	3,918,275	3,824,070	3,965,000
	割合	17.49%	16.26%	17.03%	16.18%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） ・H28年度から、新たに児童・生徒全員に対し、運動器検診を実施したが、今後の円滑な運用について、医師会、岡谷市民病院と連携し、検討が必要である。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・医師会、岡谷市民病院等と、学校医の負担等も考慮しながら、的確な検診ができるよう検討する。
改善開始時期	平成２９年４月

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B